

フォールバック

- フェールソフト方式の縮退運転の事

バーストラフィック

- 一時的に大量のパケットが回線に流れること。
- バーストラフィックにより、輻輳（アクセス集中）が起こり、通信速度低下やサービスへの接続がしにくい等の影響が出る。

スループット

- 単位時間あたりに処理することができるデータ量。例えば、転送機器では1秒当たりの転送データ量がこれに当たる。

フロー

- 同じ主体が関与すると推測される一連のやり取りをフローという単位で認識する。その識別はIPデータグラム（IPパケット）のヘッダ情報等（IPA、プロトコル、ポート番号等）に基づく。

ワークアラウンド

- 障害対応の時の暫定対応のこと

VoIP (Voice over IP)

- Voice（音声信号）を音声データにデジタル変換し、IPネットワークを用いて伝送する。受信側は、受信した音声データをリアルタイムに音声信号に変換するが、音声データの損失や「ゆらぎ（ジッタ）」が発生すると、元の音声信号を正しく再現できない。
- よって、受信側はジッタバッファ（揺らぎ吸収バッファ）により、一旦、IPパケットを蓄積して、それを整形する方法をとる。ただし、バッファを大きくし過ぎると、音声化遅延も大きくなることに注意する必要がある。

師弟関係

- SNMP：マネージャとエージェント
- MQTT：パブリッシャ（送信側）とサブスクライバ（受信側）
- IKE：イニシエータ（起動側）とレスポнда（応答側）
- iSCSI：サーバのソフトウェアのイニシエータとストレージのソフトウェアのターゲット

LDAP サーバ

●ディレクトリサービスは、サーバやアプリケーション毎に個別管理されていたユーザ情報を一元管理することができる。そして、当サービスを提供するサーバが LDAP サーバであり、LDAP サーバにアクセスするプロトコルが LDAP である。

チェックサム

- IP ヘッダのチェックサムの対象は、IP ヘッダなので、ヘッダチェックサムと呼ばれる。
- TCP と UDP ヘッダのチェックサムの対象は、ヘッダとペイロードの全部
- IPv6 はチェックサム無しなので、ルータへの負担軽減になっている。

IETF (Internet Engineering Task Force) RFC (Request For Comments)

- IETF は IT 技術の標準化を推進する任意団体で技術仕様は RFC という文書でネットに公開

SPO%

- SPOC=Single Point Of Contact でサービスデスクの単一窓口
- SPOF=Single Point Of Failure で単一障害点

ハブアンドスポーク方式

- 中心拠点（ハブ）に貨物を集約させ、拠点（スポーク）毎に仕分けて運搬する輸送方式のことをいう。つまり、一旦すべての情報を 1 か所に集めてから各方面へ情報を流すこと。

UTC (Universal Time, Coordinated) : 協定世界時

MLOps (Machine Learning Operations)

- DevOps は開発チームと運用チームが協力してソフトウェアを開発する。
- MLOps は機械学習チームと運用チームが協力して監視ツールを開発する。

アカウント

- アカウントは家、利用者 ID は住所、PW が鍵とすれば、利用者 ID と PW がないと、家に入れない。
- 利用者 ID は住所なので、簡単には無効、変更、停止等はできないが、PW は容易に変更可能である。
- よって、アカウント漏洩等の場合には、「ID を無効にする」等の明確な表記がなければ、PW を変更することが適切である。

出だし

●SMTP : クライアントは HELO (又は EHLO) コマンドから始まり、MAIL FROM コマンド、RCPT TO コマンドを送っていくが、それに対して、サーバは数字 (だいたい **OK を意味する 250** が多い) による応答である。

※拡張 SMTP (ESMTP) は SMTP の機能を拡張して、添付ファイルの送付や TLS の使用等の機能を有効にする。その準備として、クライアントが EHLO を送ると、サーバは拡張機能一覧を返す。

●SSL/TLS : Client Hello → Server Hello

●SIP : 発呼側は INVITE、ACK、BYE 等を送るが、それに対する着呼側は、SIP サーバを経由して、180 Ringing や **200 OK** 等による応答となる。ただし、発呼側の UA (User Agent) が着呼側の IPA を知っている時には SIP サーバは不要になり、直接やりとりする。

※ちなみに、HTTP レスポンスのステータス行も「HTTP/1.1 **200 OK**」である。